



あかしの社会福祉

No.87 2015.7.

編集・発行
社会福祉法人
明石市社会福祉協議会
〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号
市立総合福祉センター内
☎ (078) 924-9105
<http://www.akashi-shakyo.jp>

明石市社会福祉協議会

検索



明石市社会福祉協議会について特集します!!

今さらかもしれません、みなさん『社会福祉協議会』を知っていますか。一般的に、「社協（しゃきょう）」と呼ばれていて、主な役割はズバリ「地域福祉の推進」です。聞いたことはあったけど何をしているのか知らないという方や、そもそも聞いたこともないという方、今号を是非ゆっくりと読んでみてください。社協の役割や活動に、きっと興味がでてくると思いますよ!!

目次

社会福祉協議会特集…P2～P3

明石市社会福祉協議会組織の概要…P4

平成26年度決算の概要…P5

「徘徊・見守りSOSネットワーク」協力のお願い ほか…P6

総合福祉センターからのおしらせ ほか…P7

インフォメーション…P8

回 覧											

この広報紙は



配分金の一部を活用しています。★ご入用の方はお気軽に 明石市社会福祉協議会 ☎924-9105まで★



明石市社会福祉協議会(市社協)ってなんだろう?

社太郎くん(男の子:小学6年生)と協子さん(女性:社太郎くんのいとこ、社協職員)のやりとりを通じて、社協のことを知ってください。

みなさんこんにちは、社太郎です。この前、社協の人とボランティアさんが学校に来て、福祉学習で車いすの押し方や手話を教えてくれたんだけど、そもそも社協って何をしているところなんだろう。いとこの協子さんに話を聞いてみよう。

 協子さん、このあいだ学校に社協の人が来たんだけど、社協について教えてもらってもいい?

あら、社太郎くんが社協に興味を持つなんてびっくり。でも、いろんなことに興味を持つことって大切だもんね。何を聞きたい?

1. どんな組織?



 社協っていつできたの?もしかして、市役所の一部なの?



社会福祉協議会(社協)という組織は、今から64年前の昭和26年にアメリカから紹介された理論をもとに結成されて、まず全国や都道府県の単位で生まれたの。そこから、全国の市町村に広がっていったのね。**市社協ができたのも同じ昭和26年で、昭和29年に社会福祉法人として認可されたわ。民間の法人になるから、市役所とは別の組織なのよ。**



すごい昔からあるんだね。

2. 何してるの?



 ところで、社協って何をするためにあるの?



ズバリ、**社協は『地域住民の参加による社会福祉を推進するための組織』**なの。ちなみに、社会福祉法第109条でも、社協が地域福祉を推進する団体として位置づけられているわ。

市社協が、具体的にしていることを言うわね。

まずは、**『地域福祉活動の中心組織となり、地域福祉に関わる人材育成と組織化を担うこと』**ね。明石には各小学校区などに地区社会福祉協議会(地区社協)が21か所あって、地域密着で高齢者や子どもなどを対象とした活動をしてくれているの。市社協は、地区社協のスタッフと協力して、いろんな活動を進めているのよ。



次は、なんといっても**『ボランティア』**よね。社協と言えば、ボランティアを真っ先に思い浮かべる人が多いのも特徴。市社協ではボランティアセンターを設置して、ボランティアの相談を受け付けたり、担い手育成にも力を



入れているわ。それに、ボランティアを必要とする人としたい人のマッチング（コーディネート）もしているの。ほかにも、『車いすの貸出事業』や『生活福祉資金の貸付』、『高齢者の見守りやミニケア・ふれあいサロンの支援』等、数えあげればきりがないくらいの事業をしているのよ。社太郎くんが経験した『福祉学習』も、そういった事業の一つね。



3. 他には？



ところで社太郎君は、赤い羽根の募金ってしたことある？



うん、学校でドラえもんの箱にお金を入れて募金したよ。

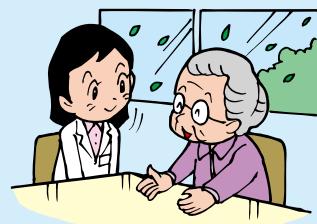


『赤い羽根共同募金』も社協が取り組んでいる事業の一つで、その募金が福祉学習で使っている車いすの購入費にあてられたり、地域のいろんな活動に還元されたりしてるんだよ。

たくさんのことをしているんだね。ところで、福祉学習に来てくれたボランティアの人は、すごく熱心に教えてくれたんだけど、いつか僕でもできるのかな。



もちろん。ボランティアっていうのは、お金をもらわずに活動するわけだから、やさしさや思いやりがないとできないわよ。社太郎君が大きくなつて人の役に立ちたいと思ったらできることからやってみたらいいよ。その時は、**社協に相談**してね。



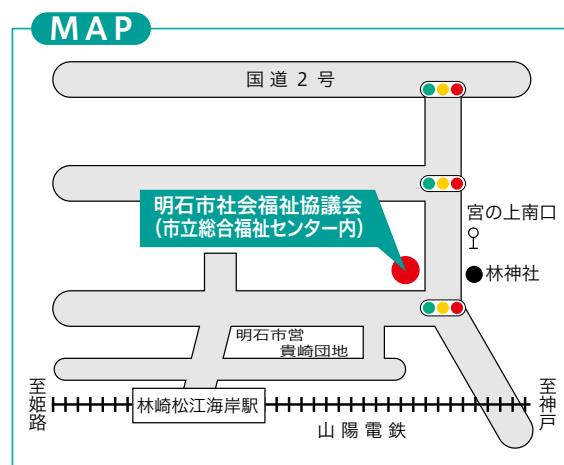
いろいろとお話ししてくれてありがとう。

今まで知らなかつたことがたくさんわかつたよ。僕も大きくなつたら、人を助けられたり喜んでもらえるような仕事ができたらいいな。

(※事業の詳細については次項をご参照ください。)



社協の場所はコチラ



※山陽電鉄・林崎松江海岸駅より徒歩

(市社協の主な業務一覧)

社会福祉法人 明石市社会福祉協議会

総務係

☎924-9105 FAX 924-9109

- 赤い羽根共同募金
- 善意銀行
- 生活福祉資金の貸付
- 広報紙、ホームページの作成 など

地域福祉係(明石市ボランティアセンター)

- 地区社会福祉協議会(地区社協)への支援
- ボランティア
- ふれあい訪問
- ふれあい会食
- ふれあいサロン(ミニケアサロン)
- 福祉学習
- 徘徊・見守りSOSネットワーク など

在宅福祉係

- 車いすの貸出
- 介護保険事業
- 福祉機器(車いす、電動ベッドなど)のリサイクル など

市立総合福祉センター

☎918-5660 FAX 918-5661

- 温水プールの管理・運営
- 地域活動支援センター事業
- 貸室、多目的体育室の貸館業務 など

高齢者・障害者の総合相談窓口(市立総合福祉センター1階)

明石市後見支援センター

☎924-9151 FAX 924-9134

- 後見・権利擁護に関する相談と支援
- 後見制度の広報・啓発、ネットワークづくり
- 市民後見人等の養成と活動の支援
- 後見申立の支援や日常生活自立支援事業

明石市基幹相談支援センター兼障害者虐待防止センター「ほっと」

障がい者の総合相談:☎924-9155 障がい者虐待通報:☎924-9156(24h受付)
FAX 924-9134(共通)

- 障がいのある方の生活に関する相談
- 障がいのある方への虐待に関する通報や届け出の受理

明石市社会福祉協議会地域包括支援センター

☎924-9113 FAX 925-2799

- 要支援の認定を受けた方の予防プランの作成
- 保健・医療・福祉に関する様々な相談 など

平成26年度 明石市社会福祉協議会の主な取組みと決算の概要

平成26年度は、平成23年3月に策定した「地域福祉活動計画～地域の福祉力を高める社協プラン～」の4年目となる年であり、さらなる地域福祉力向上を図るために、この計画に定める「基本理念」、「基本計画」、「5つの施策」をより積極的に推進していくことに加え、市民、地域・福祉関係団体、行政などと調整を図り、連携強化を進めてきました。

【基本理念】

それぞれの地域が、それぞれの特色を活かした方法で、「誰もが安心して住み続けることができる地域づくり」に取り組もう

【基本方針】

- (1) 住民主体で地域の福祉力・地域力を高める
- (2) 人のつながりに支えられた地域の安全・安心を高めていく

【施策】

- (1) 地区社協の活動支援を強化する
- (2) 担い手養成とネットワーク化支援を推進する
- (3) 住民と力を合わせて人のつながりを拓げていく
- (4) フォーマルからインフォーマルまで一貫した視点で地域生活を支える
- (5) 市社協の体制を強化・充実する

特に重点的な取り組みとして、平成27年4月1日からの「高齢者・障害者の総合相談窓口」開設及び「明石市後見支援センター」新設に向けて準備を進めてきたほか、基幹相談支援センター兼障害者虐待防止センターでの障がい者相談において、地区担当制を導入し地域に密着した相談支援体制を構築してきました。また、地区社協の活動支援を強化するため、地区担当職員制を拡充して地区社協活動のより一層の支援をおこなってきました。

◆平成26年度 資金収支決算額

(単位：円)

勘定科目		金額	
経常活動	会費収入	11,782,900	1.9%
	寄附金収入	2,409,813	0.4%
	経常経費補助金収入	134,117,189	21.7%
	助成金収入	70,000	0.0%
	受託金収入	313,579,789	50.8%
	事業収入	414,700	0.1%
	貸付事業等収入	4,901,000	0.8%
	共同募金配分金収入	14,186,343	2.3%
	介護保険収入	126,763,295	20.5%
	自立支援費等収入	7,709,578	1.2%
	補助事業等収入	1,047,200	0.2%
	私的契約利用料収入	297,325	0.0%
	雑収入	74,948	0.0%
	受取利息配当金収入	270,348	0.0%
	合計	617,624,428	100.0%
	人件費支出	374,576,601	61.0%
	事務費支出	63,193,444	10.3%
	事業費支出	125,391,132	20.4%
	貸付事業等支出	4,803,000	0.8%
支 出	分担金支出		0.0%
	助成金支出	24,564,573	4.0%
	負担金支出	1,693,200	0.3%
	返還金支出	20,102,667	3.3%
	合計	614,324,617	100.0%
経常活動資金収支差額		3,299,811	-

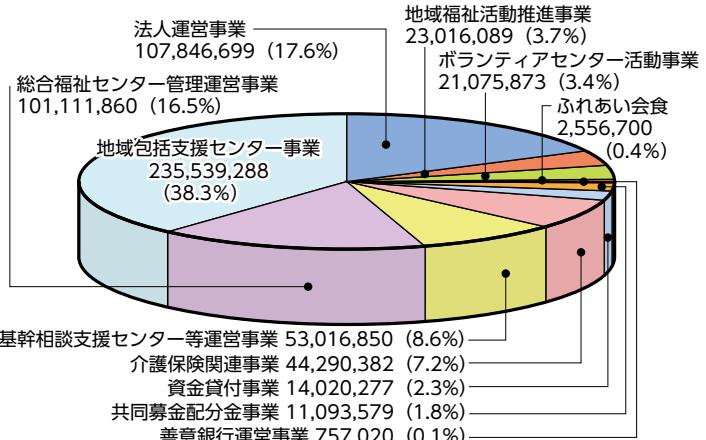
(経理区分間繰入金収入・支出を除く)

◆平成26年度 経理区分別支出額内訳

(単位：円)

経理区分		経常支出
一般会計	法人運営事業	107,846,699
	地域福祉活動推進事業	23,016,089
	ボランティアセンター活動事業	21,075,873
	ふれあい会食	2,556,700
	善意銀行運営事業	757,020
	共同募金配分金事業	11,093,579
	資金貸付事業	14,020,277
	介護保険関連事業	44,290,382
特別会計	基幹相談支援センター等運営事業	53,016,850
	総合福祉センター管理運営事業	101,111,860
合計	地域包括支援センター事業	235,539,288
	合計	614,324,617

(経理区分間繰入金支出を除く)



(単位：円)

「徘徊・見守りSOSネットワーク」にご協力ください！

このネットワークは、これまで協力者を福祉関係者だけに限定していましたが、平成27年4月より一般市民の方にも拡大し文字情報での情報提供を開始しました。下記のQRコードより登録していただき、一人でも多く協力者が増えるよう市民のみなさまのご協力をお願いいたします。



【発見に向けての流れ】



「ボランティア育成アドバイザー」



（神戸新聞提供）

ボランティアを増やしたいという思いの強い3人がスクラムを組みました。
ボランティアのことを知りたい団体のところへ馳せ参じます。（要予約）

「ひれあいプラザあかし西事務局ボランティア」

手縫いぞうきん贈呈
～平成27年5月22日～



上記ボランティアが
日頃の活動の合間に
コツコツと作り上げ
たぞうきんをNPO
法人明石障がい者地
域生活ケアネットワー
ーク（135E-net）
に贈呈しました。

病院ボランティア養成講座 追加講座決定！ 受付中

病院内で医師や看護師・病院スタッフと協力して、外来受診時の案内や車いす誘導などの手助けができるボランティアを養成する講座です。

日 時 平成27年9月10日（木）～24日（木）
13時30分～15時30分 毎週（木）計3回

会 場 地方独立行政法人 明石市立市民病院

【申込・問合せ】地域福祉係 ☎924-9105



○市立総合福祉センターからのおしらせ○

地域活動支援センター事業利用者追加募集

創作活動や日常生活訓練の機会を提供することにより、身体に障がいをお持ちの方が能力や適性に応じて、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援することを目的として様々な教室を開催しています。

現在、下記の教室の定員に空きがありますので、申込される方は障害者手帳と印鑑を持参のうえ、市立総合福祉センター窓口までお越しください。

童謡・唱歌	手話	カラオケ	プリザーブドフラワー	写真	生花
囲碁・オセロ	七宝焼	点字	パッチワーク		

○対象者：市内在住・在宅で、身体障害者手帳をお持ちの方

○定 員：若干名（各教室の定員になり次第締め切ります）

○費 用：無 料（テキスト代、材料費は実費負担になります）

★トライやるウイーク

トライやる・ウィークは、中学生が地域社会での様々な活動を通じて、社会との関わりや自分自身の将来を考える機会を提供することを目的としている職場体験研修です。

当センターでは、6月1日から5日までの5日間、市内の中学2年生を3名受け入れ、障がいの方といっしょに料理教室や手話教室での体験活動やケアサロンなどのボランティア活動を体験してもらいました。

この体験を通じて、福祉の経験ができたことや、ボランティアについて学べたことを喜んでくれました。また、「将来は人の役に立つ仕事に就きたい」と夢を話してくれました。



上記の詳しい内容については、下記へお問い合わせください。

明石市立総合福祉センター 平日 9~17時

明石市貴崎1丁目5-13 ☎918-5660 FAX.918-5661

「高齢者・障害者の総合相談窓口」からのおしらせ

明石市後見支援センターでは、以下の相談を受け付けています。気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

■法律専門相談 … 面談（要予約）

弁護士・司法書士の法律職が、面談で成年後見、財産管理、遺言などの権利擁護に関する来所相談に応じます。

○日時：毎週木曜日（第5週は除く）の13時30分～15時30分（相談時間は、45分程度）

司法書士相談 ⇒ 第1・3木曜日、弁護士相談 ⇒ 第2・4木曜日

■センター職員による相談 … 電話・来所・訪問

センター職員（専門職）が、成年後見制度などに関するご相談に応じます。

○日時：毎週月～金曜日の8時55分～17時40分（※土日祝及び年末年始はお休みです。）

☎：924-9151 FAX：924-9134



インフォメーション

車いすの貸出・福祉機器リサイクル

市社会福祉協議会では無料で車いすの貸出を行っています。ぜひご利用ください。また、福祉機器リサイクル事業も行っていますので、電動ベッドや車いすなどのリサイクル品が必要な方はお申し出ください。ご家庭で使わなくなった再利用可能な電動ベッドや車いすなどがありましたらご連絡ください。

在宅福祉係 ☎924-9105

アートシップあかし2015のおしらせ

本年も、12月8日から13日の期間で、明石市立文化博物館においてアートシップあかし2015作品展を開催します。開催にあたって、障がいのある市内在住・在勤の方より7月1日から8月31日の期間で作品を募集しています。応募の詳細については、<http://artshipakashi.donburako.com>をご覧ください。

ネパール地震義援金のお礼

ご協力、ありがとうございます!!

5月1日より受け付けていましたネパール地震義援金が、7月8日現在254,027円となりました。義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に送られます。

善 意 銀 行 みなさまの善意に感謝します！

平成27年4月1日～6月30日(敬称略)

金銭預託 (152,772円) : 明石市介護サービス事業者連絡会、谷八木友愛、魚の棚東西商店街振興組合、貴崎小学校地区社会福祉協議会、UHK、匿名6件

物品預託 (日用品等) : イオン明石、石角隆子、岡本昭代、匿名3件

市立総合福祉センター1階受付に、手話通訳者を設置へ



4月から、手話通訳者を以下の曜日に設置しました。「高齢者・障害者の総合相談窓口」における各種相談のほか、貸館の利用申込み等の際にはぜひお声掛けください。（※センター内での手話通訳に限ります。）毎週火曜日及び木曜日 9時～17時（※祝祭日は除く）

明石市社会福祉協議会 正規職員募集のおしらせ

明石市社会福祉協議会では、以下の要領で正規職員の採用を行います。

いっしょに地域福祉を盛り上げたいと思うフレッシュな方のご応募をお待ちしています。

【採用予定職種】

(A) 事務職員（社会福祉） 1名程度

受験資格 平成元年4月2日以降に生まれ、社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を有する人、またはその受験資格を有する人（受験資格取得見込み含む）

職務内容 明石市社会福祉協議会における、相談援助・地域福祉活動に関する事務・調整

(B) 事務職員（一般） 1名程度

受験資格 平成元年4月2日以降に生まれ、学校教育法による4年制大学を卒業した人、または平成28年3月31日までに卒業する見込みの人

職務内容 明石市社会福祉協議会における法人運営事務等の一般事務



【1次試験】 9月26日（土）

【採用予定日】 平成28年4月1日

※詳しい募集要項は、当会ホームページをご覧ください。

■問合せ：総務係 ☎924-9105